

第2回砥部町水道事業審議会 議事録

日 時	令和3年7月27日 午後2時～午後3時30分
場 所	砥部町中央公民館2階 会議室①
出席者	委員13名（欠席2名） 事務局5名 アドバイザー3名
次 第	<p>1 開会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 審議委員の紹介（後任）</p> <p>4 会議録署名人の指名</p> <p>5 議事</p> <p>（1） 第1回砥部町水道事業審議会資料の訂正について</p> <p>（2） 砥部町水道料金の適正化について －水道料金の概要について・財政シミュレーション（改定率）－</p> <p>（3） 砥部町水道料金の適正化について －水道料金の考え方－</p> <p>（4） その他</p> <p>6 閉会</p>
配布資料	<p>第2回砥部町水道事業審議会次第</p> <p>第1回砥部町水道事業審議会資料訂正箇所と訂正資料</p> <p>料金改定率3パターン（案）</p> <p>砥部町水道料金の適正化について</p> <p>第1回砥部町水道事業審議会議事録</p>
議事概要	
事務局	<p>（1） 第1回砥部町水道事業審議会資料の訂正について</p> <p>事務局より第1回砥部町水道事業審議会資料の訂正についての説明</p> <p>令和2年度を予算数値から決算見込み数値に変更し、令和3年度を推計数値から予算数値に変更し、建設改良及び財源の見直しを行い、別紙の料金改定率3パターン（案）も訂正となる。</p>
事務局	<p>（2） 砥部町水道料金の適正化について</p> <p>－水道料金の概要について・財政シミュレーション（改定率）－</p> <p>事務局より水道料金の適正化（水道料金の概要、財政シミュレーション）についての説明</p>
会長	他団体比較によると、松前町に次いで低い水道料金となっている。
委員	今後の設備投資の予定はどうなっているのか。
事務局	現在、第6・第7配水池（運動公園内）の工事を実施中で、令和元年から令和8年

	<p>にかけて工事を行い、約 11 億円の工事費を見込んでいます。その後、川井配水池の改修工事にかかり、2 億 5 千万円の工事費を見込んでいます。</p>
委員	<p>おいしい水を提供し続ける考えはあるか。松山市より砥部町の水の方がおいしく感じる。</p>
事務局	<p>砥部町の水は重信川の地下水を利用しており、紫外線処理、塩素消毒をしています。</p>
委員	<p>内部留保はどれくらいあるのか。</p>
事務局	<p>現在 3 億円あり資金残高に含まれています。</p>
委員	<p>日本政策銀行の記事から、水道事業単体で事業を継続していくには限界があり合理化が必要とあった。広域化については考えがあるのか。</p>
事務局	<p>広域化については、令和 4 年度までに愛媛県主導で協議中である。料金の統一は難しいが、東中南予のブロックでソフト面での調整や防災対応を検討している。</p>
会長	<p>料金改定率については、建設投資等の見直しもあり、財政的に厳しくなっている。13%の改定はなくし、10%、15%、20%の 3 パターンでの検討が望ましいと思われる。</p>
委員	<p>料金改定が実施されると更なる節水をすることが予想されますが影響はないのか。</p>
事務局	<p>改定時の使用量は減ると思われませんが、水道は生活には欠かせないものなので、しばらくすると戻ると考えています。</p>
委員	<p>料金改定はやむを得ないと思っていますが、県と協議します。(とべ動物園)</p>
委員	<p>現金預金残高の 2 億 5 千万円は必要な金額か。</p>
事務局	<p>2 億 5 千万円は年間の経常費用の半年分 1 億 5 千万円と防災害に備えた資金 1 億円を考慮しており必要です。</p>
委員	<p>水道の安定供給には感謝しています。(とべ動物園)</p>
委員	<p>前回の料金改定はいつか。</p>
事務局	<p>平成 13 年に実施。</p>
委員	<p>現金預金残高の 2 億 5 千万円は南海トラフ地震を考えての金額か。コンサルが入っているが被害額は算出できないのか。</p>
事務局	<p>被害額がどれくらいになるかは、防災の方に確認しないとお知らせできないが、不足する場合は一般会計にお願いすることになる。</p>
会長	<p>震度 6 程度の地震における被害額を算定しておいてください。</p>
委員	<p>料金改定の実施について、住民のみなさんへの周知は大丈夫なのか。</p>
事務局	<p>町長へ答申をし、議会で審議されます。令和 5 年 4 月からの料金改定を予定しており、それまでに住民のみなさんへ周知を行います。</p>
委員	<p>東京都では水の販売もしています。砥部町もおいしい水を PR してみてもどうか。</p>
事務局	<p>おいしい水をアピールできるよう努めます。</p>
会長	<p>改定率について決定したいと思います。</p>
	<p>10% 2 名 15% 11 名 20% 0 名</p>
	<p>改定率について挙手により多数決で審議会の意見は 15%の改定とします。</p>

	<p>(3) 砥部町水道料金の適正化について</p> <p>－水道料金の考え方－</p>
事務局	事務局より水道料金の適正化（水道料金の考え方）についての説明
会長	事務局から説明がありましたが、第3回の審議会での決定を考えています。
事務局	事務局としては、パターン①～③が好ましいと考えています。
委員	パターン②の基本料金 20%、従量料金 13%改定の説明で、使用水量が少ない方が、水道料金が相対的に安くなるは間違いでは。
事務局	使用水量が少ない方が、水道料金が相対的に高くなるに訂正します。
委員	住民目線としては、近隣の松前町、伊予市、東温市との比較が気になります。基本料金、従量料金の各自治体の割合を見たい。
事務局	5ページで説明資料を用意しているが、もう少し詳しい資料を作成します。
委員	パターン①～③を検討するうえで事務局としての推奨はあるのか。
事務局	15%一律改定が簡単ではあるが、小口大口利用者のことを考えて審議をしてほしい。補足資料は作成します。
	<p>(4) その他</p> <p>第3回水道事業審議会の日程は10月26日（火）午後2時からとする。</p>
事務局	
	以上